

第 5 回

白神山地周辺の森林と人との共生活動に関する協議会

日時：平成22年6月16日(水)

14:00～15:30

場所：鱒ヶ沢町中央公民館  
大会議室

次 第

1 開 会

2 東北森林管理局 計画部長 開会の挨拶

3 議 事

(1) 平成21年度事業実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

(2) 平成22年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3

(3) 自然再生マップに基づく実施予定について・・・・・・・・・・資料4

(4) 自然再生用のブナなどの苗木供給体制について・・・・・・・・・・資料5

(5) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料6～8

4 津軽白神森林環境保全ふれあいセンター所長 閉会の挨拶

5 閉 会

## 配 布 資 料

- 資料 1  
協議会委員名簿・事務局名簿
  
- 資料 2  
平成21年度事業実施報告  
平成21年度年報告 活動報告
  
- 資料 3  
平成22年度事業計画
  
- 資料 4  
自然再生マップ活動拠点の活動内容等一覧表
  
- 資料 5  
苗木供給活動の公募
  
- 資料 6  
自然再生活動の案内標識等（イメージ図）
  
- 資料 7  
ブナ食害の写真
  
- 資料 8  
第4回協議会議事録概要

# 協議会委員出席者名簿

(五十音順、敬称略)

氏 名	職 業 等
あさぬませいご 浅沼晟吾	東北地域環境計画研究会 理事
いしおかれいじ 石岡玲爾	三陸森の会・弘南森の会 会長
ささもりふみき 笹森文城	白神倶楽部 会長
しもやまひさし 下山 壽	日本山岳会 青森支部長
すとうまこと 須藤 誠	青森県西北地域県民局地域農林水産部 林業振興課長
そうまみつはる 相馬光春	森林組合連合会（白神山地ビジターセンター館長）
まきたはじめ 牧田 肇	弘前大学名誉教授
よしたみつる 吉田 満	深浦町長

## 事務局名簿

氏 名	役 職 名
平 野 均一郎	東北森林管理局 計画部長
高 橋 東	東北森林管理局 指導普及課長
田 丸 義 次	東北森林管理局 企画官（自然再生）
安 室 正 彦	津軽森林管理署長
加 藤 浩	津軽森林管理署 流域管理指導官
片 倉 啓一郎	東北森林管理局 青森事務所 自然遺産保全調整官
浅 利 一 成	津軽白神森林環境保全ふれあいセンター所長
山 上 裕 行	〃 生態系管理指導官
川 村 幸 春	〃 自然再生指導官
柳 生 瞬 一	〃 自然再生指導官

## 平成21年度事業実施報告

**1 自然再生事業**

白神山地周辺におけるボランティア団体等による自然再生活動については、各団体等と連携しながら、安全指導及び技術指導を行い活動を支援した。

また、津軽森林管理署が2月に開催した「白神山地世界遺産地域周辺森林ボランティア団体意見交換会」において、自然再生マップの計画内容を周知し、マップ内の諸活動に参加するよう呼びかけた。

- ・ 5月17日 岩木山桜会議植樹会
- ・ 5月23日 三菱UFJフィナンシャルグループ、日本ユネスコ協会連盟等の植樹祭
- ・ 6月13日 赤石川を守る会の広葉樹の森づくり〈除間伐の手入れ作業〉
- ・ 6月13日 三菱UFJフィナンシャルグループ、日本ユネスコ協会連盟等の植樹祭
- ・ 6月18日 屏風山周辺の海岸林での環境美化作戦（金木支署ほか）
- ・ 6月26～28日 日本山岳会の白神山地ブナ林再生事業〈除伐〉
- ・ 6月27日 津軽人文・科学研究会、日本ユネスコ協会等の植樹祭
- ・ 7月 4日 ブナ植樹フェスタ in 赤石川（白神山地を守る会、鱒ヶ沢町）
- ・ 7月11日 赤石川を守る会の広葉樹の森づくり〈除間伐の手入れ作業〉
- ・ 8月22日 赤石川を守る会の広葉樹の森づくり〈除間伐の手入れ作業〉
- ・ 9月7～8日 自然再生活動のミニシンポジウムと現地検討会
- ・ 9月12日 赤石川を守る会の広葉樹の森づくり〈除間伐の手入れ作業〉
- ・ 9月19～20日 日本山岳会の白神山地ブナ林再生事業〈除伐〉
- ・ 9月20日 もったないキッズ植樹活動（赤石川を守る会、国土緑化推進機構）
- ・ 10月3日 赤石川を守る会の広葉樹の森づくり〈除間伐の手入れ作業〉
- ・ 10月19日 自然再生活動の苗木供給体制づくり（赤石川を守る会）
- ・ 2月28日 白神山地世界遺産地域周辺森林ボランティア団体意見交換会

**2 森林環境教育等の推進**

森林環境教育等の推進に向けた取り組みとして、一般住民を対象とする自然観察会の開催、地元ボランティア団体と連携した森林散策や森林教室等を開催した。

- ・ 4月20日 あじがさわ白神山地ガイド倶楽部とのミニ白神現地合同研修会
- ・ 5月30日 第1回自然観察会（くろくまの滝、ミニ白神の植物観察など）
- ・ 6月 7日 県道白神ラインクリーン作戦（白神歩く会、西目屋村）
- ・ 6月14日 第2回自然観察会（ベンセ湿原の植物と野鳥観察など）
- ・ 6月28日 国際ソロプチミスト五所川原”ソロプチミストデー”（職員派遣）
- ・ 7月11～12日 青森県白神山地ビジターセンターふれあいデー（職員派遣）
- ・ 7月18日 第3回自然観察会（岩木山の植物観察など）
- ・ 7月29日 元気森々白神講座（西目屋小学校）

- ・ 8月 4日 元気森々白神講座（鱒ヶ沢町内の小学校5校）
- ・ 10月20日 鱒ヶ沢町立西海小学校「ふるさと学習」（赤石川を守る会と共催）
- ・ 10月24日 第4回自然観察会（十二湖の植物観察など）
- ・ 12月 4日 深浦町創業促進協議会セミナー（職員派遣）
- ・ 1月16日 親子で学ぶ白神山地と木工教室
- ・ 3月末に森林環境教育プログラムの冊子を作成し、関係団体等に配布

### **3 森林生態系保護地域の保安全管理**

白神山地遺産地域における保安全管理にあたっては、ボランティア巡視員、グリーン・サポート・スタッフ、津軽森林管理署と連携した巡視活動や情報交換を行いながら取り組んだ。

21年度においては、白神山地世界遺産地域連絡会議構成機関（環境省、青森県、東北森林管理局）による合同パトロールを8月～9月に3回行った。

さらに、9月8日及び12日に赤石川沿いにおいて違法伐採が発見され、10月5～7日に連絡会議構成機関による合同現地確認調査及び緊急点検を実施した。

また、遺産地域の入山マナー向上の啓発を図るため、6月、8月、9月、10月にパンフレット配布を行いマナー遵守を呼びかけた。

### **4 希少野生動植物の保護**

希少野生動植物の保護については、白神山地周辺地域に生息するクマゲラの営巣木確認調査を5月下旬～6月上旬に行ったが、確認出来なかった。そのため今年度は、秋期におけるオスの行動について、モニターカメラで撮影し生態調査を実施した。

また、地域内の固有植物であるアオモリマンテマやツガルミセバヤ、トガクシショウマなどの植生状況の確認調査を実施した。（5月下旬～12月上旬）

緑の回廊における動物の生息調査については、試験的にセンサーカメラの自動撮影によるモニタリング調査を秋田・青森県境の矢立峠周辺で実施した。（10月下旬～11月上旬）

奥赤石川林道沿いに設置した自然再生モデル林（2060い林小班：20年度設置）においては、スギ人工林を抜き切り、実施前後の動物生息状況などをセンサーカメラで収録した。

（6月中旬～10月下旬）

### **5 松くい虫被害対策**

美しい森林づくり松くい虫防除帯森林造成事業として実施している青森・秋田県境付近の深浦町大間越の植樹祭については、岩崎中学校、五所川原農林高校、柏木農業高校、つがる市民や三陸森の会などがボランティアで参加。津軽署、青森事務所、関係団体等と連携しながら実施した。

- ・ 5月16日 214名（学生92名含む）が参加、オオヤマザクラなど750本植樹

### **6 協議会等の開催**

6月3日、第4回白神山地周辺の森林と人との共生活動に関する協議会を弘前市総合学

習センターにおいて開催した。

## **7 普及啓発の実施**

### (1) ふれあいセンターの活動展等の開催

白神山地周辺地域の森林環境の保全管理への理解と協力を得るため、さらに、当センターの取組活動を一般住民に広くPRすることを目的に、ふれあいセンター活動展等を開催した。

西目屋村（7月2～31日） 白神山地ビジターセンター（動植物の写真展示）

弘前市（9月13日） 弘前市商店街主催の2009カルチャロード（センターパンフ配布、巨樹・巨木マップなど展示）

つがる市（2月23日～3月1日） イオンモールつがる柏イベントホール

青森市（3月10～15日） 県立美術館コミュニティギャラリー

弘前市（3月18～22日） さくら野弘前店文化ホール

### (2) 広報誌の発行及びホームページの充実

ふれあいセンター発行の広報誌「津軽白神ふれあい通信」を毎月発行し、関係市町村、学校等の教育関係団体及び自然観察会参加者などに送付するとともに、ホームページへの掲載により普及啓発に努めている。

また、ホームページについては、21年度からのCMS化に伴い、掲載内容を刷新し、ふれあいセンターのイベント案内や活動状況等について適宜更新に努めている。

## 平成22年度事業計画

## ① 自然再生活動

- ◎ 自然再生活動の一環として、植樹活動拠点周辺から山取りした苗木の供給体制づくり
- ◎ 各ボランティア団体の体験林業等における技術・安全指導の実施
- ◎ ボランティア団体との意見交換会に加え、「体験林業実施要領」の定着

## ② 森林環境教育等の推進

- ◎ 森林教室の開催（各学校の個別訪問・広報誌及びHPへの掲載等による呼びかけ）



- ◎ 一般公募による自然観察会の開催（別表のとおり）



- ◎ ボランティア団体の支援（企業の植樹活動への技術指導）



- ◎ ふれあいセンター活動展の開催





- ◎ 資質の向上等に向けた現地研修会の実施（地元等の関係団体との信頼・連携を深めるとともに情報交換）



③ 森林生態系保護地域の保全活動

- ◎ ボランティア巡視員及びグリーン・サポート・スタッフ、森林管理署巡視員との連携による巡視活動
- ◎ 白神山地合同パトロールの実施

④ 希少動植物の保護

- ◎ クマゲラ生態調査  
（監視カメラ等による営巣・ねぐら木の撮影）



- ◎ センサーカメラによる動物生育調査の実施（自然再生モデル林及び緑の回廊内に設置し、調査を行う）



⑤ 松くい虫被害対策

- ◎ 民・国一体となって取り組んでいる防除帯のクロマツ伐採跡地の植樹への技術指導等（平成22年5月15日実施）



## 平成22年度自然観察会の計画

### 第1回

イベント名	「早春の湖沼群を巡り花々観賞と日本キャニオン」
実施日	平成22年5月22日(土)
実施場所	深浦町 十二湖
参加人員・参加費	32名 2,000円



青池にて(第1回自然観察会)

### 第2回

イベント名	「世界遺産白神山地の新緑のブナ林を巡り3つの瀑布を観る」
実施日	平成22年6月26日(土)
実施場所	西目屋村 暗門の滝
募集人員・参加費	30名 2,200円



暗門第一の滝

### 第3回

イベント名	「初夏の八甲田山で高山植物観賞と田んぼアートを観る」
実施日	平成22年7月24日(土)
実施場所	八甲田山 田舎館村役場
参加人員・参加費	30名 3,800円



後藤伍長の銅像と八甲田山

### 第4回

イベント名	「紅葉の赤石溪流と雄大な名瀑観賞とブナ林散策」
実施日	平成22年10月23日(土)
実施場所	深浦町 十二湖
参加人員・参加費	32名 2,000円



くろくまの滝

自然再生マップ活動拠点の活動内容等一覧表

マップ 番号	町名	国有林名	林班	小班	面積 (ha)	林況 (樹種)	林齢 (H21.3.31 現在)	法指定等					マップ記載の活動内容(予定)				対象者		
								土流保	水涵保	県特2	県特3	鳥保普	植栽	下刈	つる 切	抜き 切り	一般	児童	熟練
1	鱒ヶ沢町	西赤石山	2038	ほ	6.64	スギ	47	●		●		●	○	○			○	○	○
1	〃	〃	2039	つ	5.07	スギ、カラマツ	44		●	●		●	○	○			○	○	○
1	〃	〃	2039	ね	5.04	スギ	45		●	●		●	○	○			○	○	○
2	〃	〃	2039	ら	3.50	スギ	42			●		●	○	○	○	○			○
3	〃	東赤石山	2057	い1	14.70	スギ、アカマツ	37		●				○	○	○	○	○		○
4	〃	〃	2057	ぬ1	5.24	スギ	37		●	●			○	○		○	○		○
4	〃	〃	2057	ぬ2	1.84	スギ	36			●			○	○		○	○		○
4	〃	〃	2058	と	3.86	スギ	36		●	●			○	○		○	○		○
5	〃	〃	2058	ろ1	9.60	カラマツ	35		●						○	○			○
5	〃	〃	2058	ろ2	3.53	カラマツ	35		●						○	○			○
5	〃	〃	2058	ろ3	6.86	スギ、カラマツ	35		●						○	○			○
6	〃	〃	2058	い	23.30	スギ	36		●							○	○		○
7	〃	中赤石山	2060	い3	8.00	スギ	31		●							○	○		○
8	〃	〃	2060	い5	7.70	スギ	31		●							○	○		○
9	〃	〃	2060	と5	3.10	スギ	28		●	●						○	○		○
10	〃	〃	2060	と4	7.10	スギ	29		●	●						○	○		○
11	〃	〃	2060	と2	7.85	スギ	32		●	●						○	○		○
11	〃	〃	2060	と3	3.23	スギ	30		●	●						○	○		○
12	西目屋村	鬼川辺	178	に2	9.38	スギ	40		●							○	○		○
12	〃	〃	178	に3	8.30	スギ	39		●							○	○		○
12	〃	〃	178	に4	5.77	スギ	38		●							○	○		○
12	〃	〃	178	に5	7.92	スギ	38		●							○	○		○
13	〃	〃	180	い5	15.40	スギ	42		●				○	○		○			○
14	〃	〃	180	い4	15.10	スギ	42		●							○	○		○
15	〃	〃	180	ろ1	15.60	スギ	42		●				○	○		○	○		○
16	〃	〃	180	い6	11.40	スギ	42		●				○	○		○			○
17	〃	〃	180	ろ2	11.35	スギ	43		●				○	○			○	○	○
17	〃	〃	180	ろ6	8.41	スギ	46		●		●		○	○			○	○	○
17	〃	〃	180	ろ7	11.98	スギ	43		●		●		○	○			○	○	○

自然再生マップ活動拠点の年次計画

NO	マップ番号	林班	小班	面積 (ha)	樹種	林齢	抜き伐り実施見込			抜き切り後の活動予定					概要
							H22	H23	H24以降	苗木の採取	苗木へ仮植	植栽	下刈	つる切	
1	1	2038	ほ	6.64	スギ	47			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
2	1	2039	つ	5.07	スギ、カラマツ	44			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
3	1	2039	ね	5.04	スギ	45			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
4	2	2039	ら	3.50	スギ	42			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
5	3	2057	い1	14.70	スギ、アカマツ	37	●				H22～	H23～		植栽後	
6	4	2057	ぬ1	5.24	スギ	37	●				H22～	H23～		植栽後	
7	4	2057	ぬ2	1.84	スギ	36	●				H22～	H23～		植栽後	
8	4	2058	と	3.86	スギ	36	●				H22～	H23～		植栽後	
9	5	2058	ろ1	9.60	カラマツ	35		●				H24～		抜き切り後	伐採後の状況に応じて植栽を検討
10	5	2058	ろ2	3.53	カラマツ	35		●				H24～		抜き切り後	伐採後の状況に応じて植栽を検討
11	5	2058	ろ3	6.86	スギ、カラマツ	35		●				H24～		抜き切り後	伐採後の状況に応じて植栽を検討
12	6	2058	い	23.30	スギ	36		●				H24～		抜き切り後	伐採後の状況に応じて植栽を検討
13	7	2060	い3	8.00	スギ	31			●			H24～		抜き切り後	H19保間実行済 一部植栽も検討
14	8	2060	い5	7.70	スギ	31			●			H24～		抜き切り後	H20保間実行済 林内密→再度間伐要
15	9	2060	と5	3.10	スギ	28			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
16	10	2060	と4	7.10	スギ	29			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
17	11	2060	と2	7.85	スギ	32			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
18	11	2060	と3	3.23	スギ	30			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
19	12	178	に2	9.38	スギ	40			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
20	12	178	に3	8.30	スギ	39			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
21	12	178	に4	5.77	スギ	38			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
22	12	178	に5	7.92	スギ	38			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
23	13	180	い5	15.40	スギ	42			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
24	14	180	い4	15.10	スギ	42			●			H24～		抜き切り後	次期計画で伐造簿に掲上
25	15	180	ろ1	15.60	スギ	42	●				H23～	H24～		植栽後	急傾斜地あり部分的に植栽検討
26	16	180	い6	11.40	スギ	42	●				H23～	H24～		植栽後	急傾斜地あり部分的に植栽検討
27	17	180	ろ2	11.35	スギ	43	●				H23～	H24～		植栽後	急傾斜地あり部分的に植栽検討
28	17	180	ろ6	8.41	スギ	46			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
29	17	180	ろ7	11.98	スギ	43			●		H24～	H25～		植栽後	次期計画で伐造簿に掲上
		計		246.77											

※林齢はH21.3.31現在

## 自然再生活動に参加しませんか。

津軽白神森林環境保全ふれあいセンターでは、地域住民やボランティア、企業など多様な参加を得ながら、生物多様性の向上や豊かな森林環境づくりに向けて、白神山地周辺地域に分布するスギ人工林を、針広混交林や広葉樹林に誘導するため自然再生事業を実施します。

白神山地周辺地域の自然再生に向け、次のとおり植樹する際に必要な広葉樹の苗木を供給するための自然再生活動に、ボランティアで参加・協力される方を募集します。

**開催日** 平成22年7月3日（土）  
**実施場所** 青森県鯨ヶ沢町（東赤石川国有林内）  
 現地は町道赤石溪流線と県道岩崎西目屋弘前線  
 （通称：白神ライン）の合流地点

### 実施内容

#### 苗木供給活動

活動拠点箇所周辺からブナなど広葉樹の幼齢木を採取し、現地に設けた仮植ポイント（仮の苗床）に集約する作業を行います。

- ・仮植した山取木は、植樹活動の際に使用します。
- ◎現地指導に樹木医の兼平文憲氏を予定しています。



苗床づくりの活動状況（by赤石川を守る会）

#### ブナ林の森林散策

苗木供給活動実施後は、周辺に設定してある奥赤石ブナ林木遺伝資源保存林内を森林散策しながら、自然を満喫、心身共にリフレッシュします。



奥赤石ブナ林木遺伝資源保存林

**募集人員** 先着20名  
**参加費** 保険料200円程徴収します。  
**集合場所** 旧青森グリーン会館跡地（青森市沖館1丁目）  
 集合時間は6：55

**行程** 青森市(7:00発) → 鯨ヶ沢町「海の駅わんど」(8:50発) → (町道赤石溪流線経由) → 白神ラインの合流地点(現地着9:55) → 苗木供給活動(10:00～12:00) → 昼食(12:05～12:35)「やすらぎの駐車帯」 → ブナ林木遺伝資源保存林の森林散策(12:40～13:40) → 現地発(13:45) → (町道赤石溪流線経由) → 鯨ヶ沢町「海の駅わんど」(14:50発) → 青森市(16:40着)

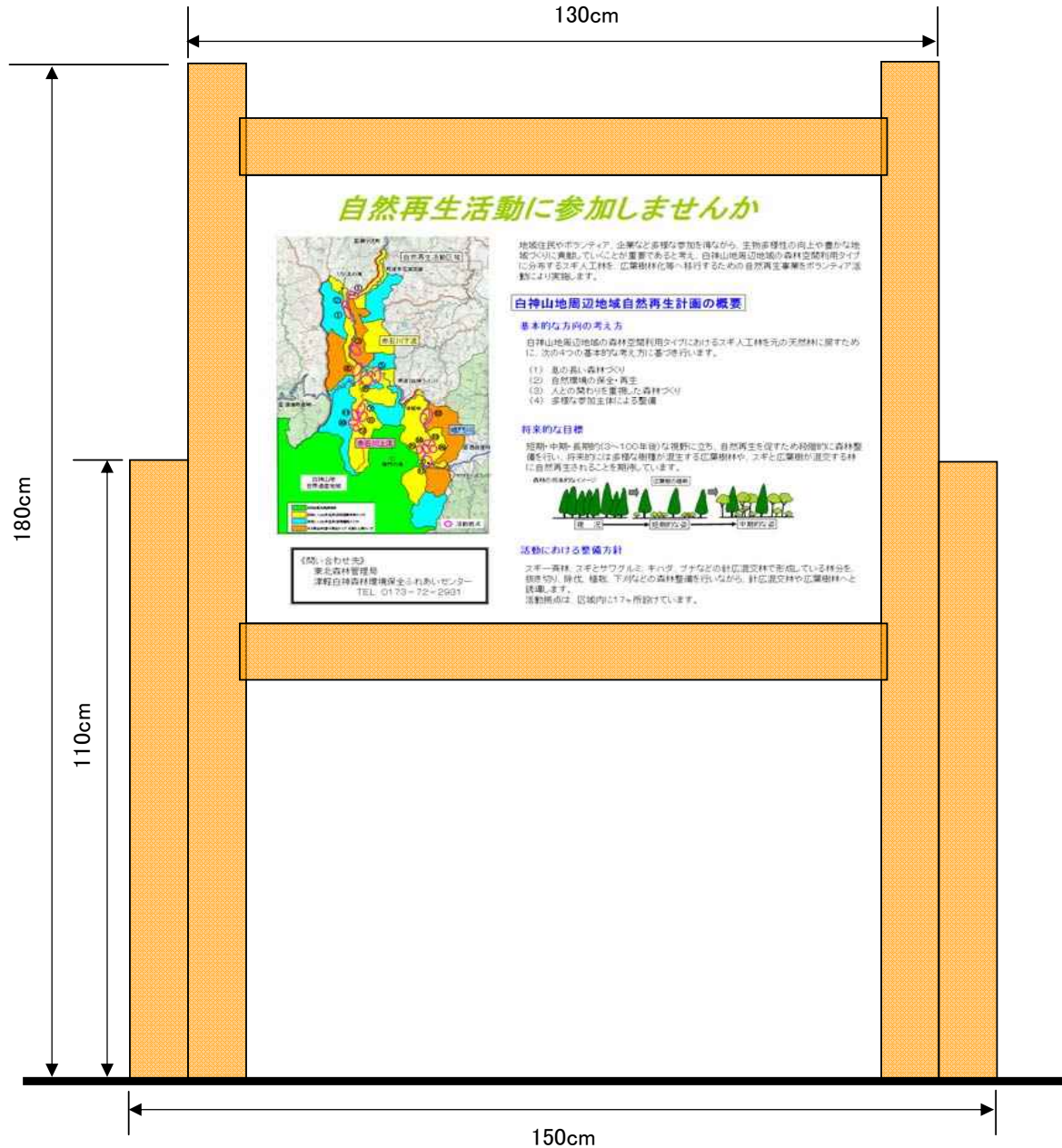
**申込締切** 平成22年6月30日（水）  
**申込方法** 下記の問い合わせ先へ電話で申し込んでください。  
**その他** 参加する際は、森林内で作業出来る服装（長袖シャツ、長靴、雨合羽など）と昼食は持参でお願いします。

#### 【参加申込み問い合わせ先】

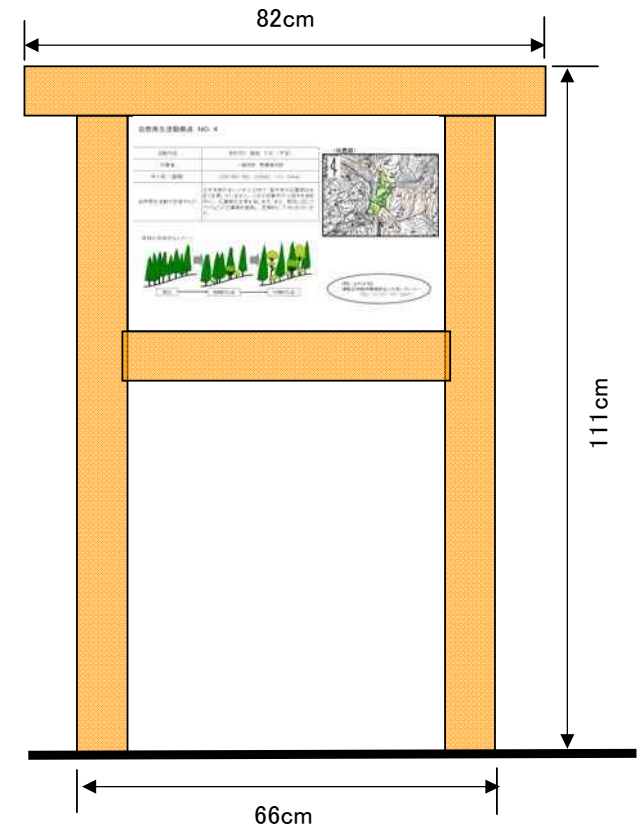
津軽白神森林環境保全ふれあいセンター  
 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字米町25-2  
 電話 0173-72-2931  
 FAX 0173-72-2932

# 自然再生活動の案内標識

(イメージ図)

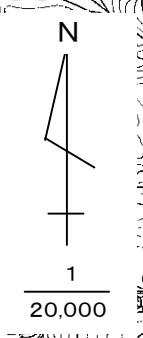
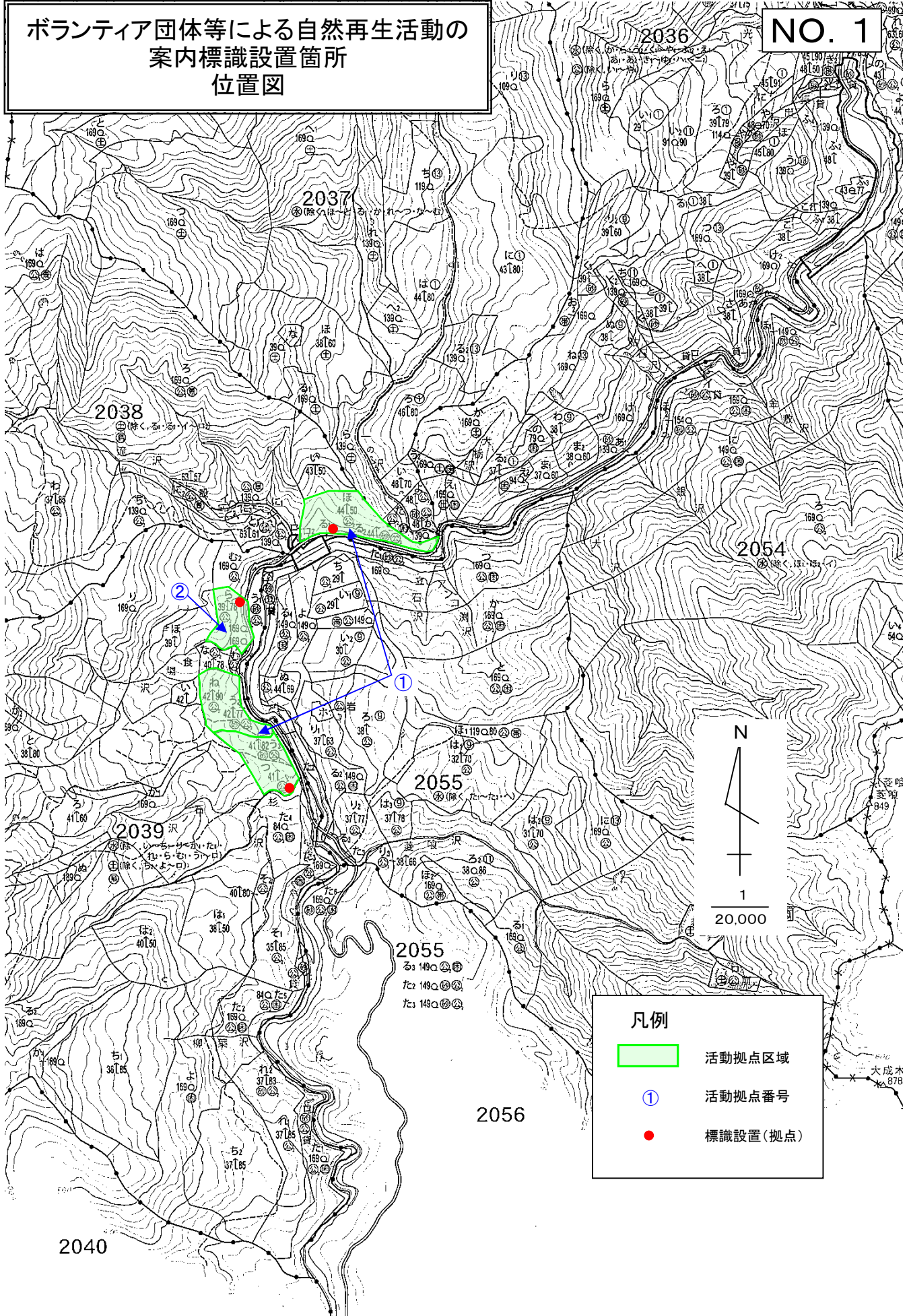


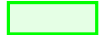


# 活動拠点箇所の案内標識



ボランティア団体等による自然再生活動の  
案内標識設置箇所  
位置図

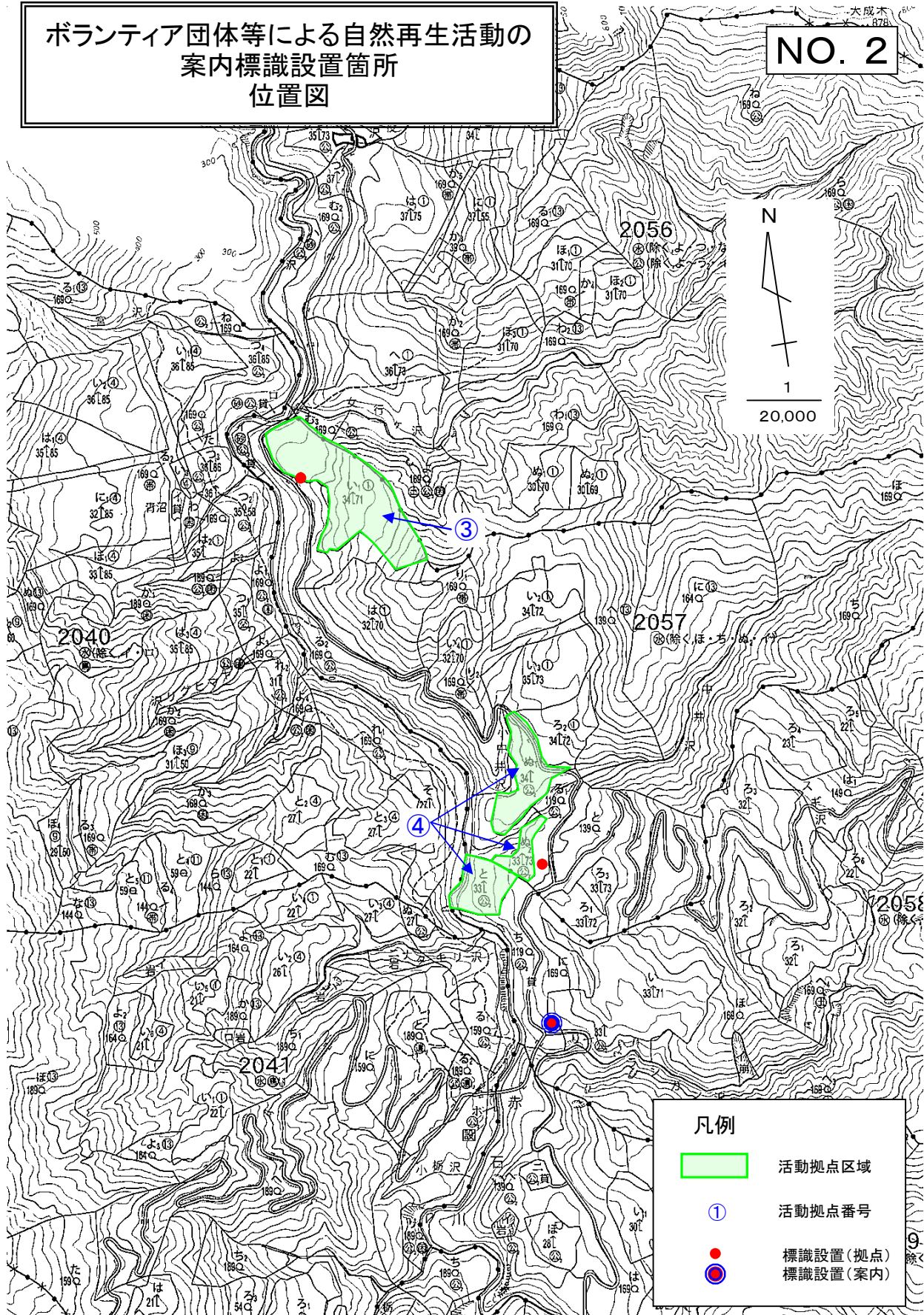
NO. 1







凡例	
	活動拠点区域
	活動拠点番号
	標識設置(拠点)

ボランティア団体等による自然再生活動の  
案内標識設置箇所  
位置図

NO. 2



凡例	
	活動拠点区域
	活動拠点番号
	標識設置(拠点)
	標識設置(案内)



ブナ食害の状況写真



ブナ食害状況調査

調査実施日

5月26日(水)

調査箇所

奥赤石林道沿線

調査者

森林総合研究所東北支所生物被害研究グループ



ナナスジナミシャクの幼虫



食害状況

## 配 付 資 料

- 資料 1  
協議会委員名簿・協議会委員出席者名簿・事務局名簿  
白神山地周辺の森林と人との共生活動に関する協議会設置要領
- 資料 2  
平成21年度事業実施報告  
・平成21年度年報 活動報告
- 資料 3  
平成22年度事業計画
- 資料 4  
自然再生マップ活動拠点の活動内容等一覧表
- 資料 5  
苗木供給活動の公募
- 資料 6  
自然再生活動の案内標識等（イメージ図）
- 資料 7  
ブナ食害の写真
- 資料 8  
第4回協議会議事録概要